



「レノボ」の貸し出しについて

本渡東小学校のみなさん、いよいよタブレットを1人一台使って学習する時が来ました。

どうして使わないといけないの？

タブレットを使いこなす理由は二つ！

- ① これからの時代は、コンピュータを使い「こなす」力が必要だから。
- ② 「教えてもらう」学び方から、自分たちで「学びとる」学び方へ変わっていくから。

自由に使っているの？

もちろんOKです！

でも、使い「こなす」ためには、一人一人が考えるべきことがあります。



～約束～

あくまでも学習用

学校や家庭での学習用として使いましょう。

ゲームなどのアプリは入れてはいけません。アプリをダウンロードするときは、先生の許可を必ずとりましょう。



こわれたら？

国や天草市の税金で支払われています。大切に扱ってください。こわれたり、なくしたりしたら、すぐに先生や学校に知らせてください。



いつ返すの？

学年が上がる時はそのまま持ち上がります。卒業する時に学校へ返します。



持ち帰ったら・・・

担任の先生に聞いて、持ち帰りましょう。

持ち帰ったら、充電をしておくこと。



健康に気を付けて！

目や脳を疲れさせないために、次の約束を守りましょう。

- ① 良い姿勢で、目と画面の距離を30cm以上離す。
- ② 30分に1回は、20秒以上遠くを見るなど、長い時間見続けられないようにする。
- ③ 画面の明るさを調整する。
夜は学校よりも画面を暗くするなど。
- ④ 寝る1時間前は使わないようにする。



情報モラルに気を付けて！

道を歩く時は右側を歩くように、インターネットを使う時にもきまりがあります。

- ① 著作権（ちよさくけん）
人が作ったものを勝手に使ってはいけません。
- ② 肖像権（しょうぞうけん）
人や人のものを撮った写真を勝手に使ってはいけません。
- ③ コミュニケーション力
コンピュータでやり取りするのは、会って話すよりも簡単なようでとてもむずかしい！



～きまりがたくさんあるからと言って、不安にならないでください。約束を守ってタブレットを使い「こなす」、自ら「学びとる」東っ子になれるように、これから一緒に身に付けていきましょう。～



本渡東小学校 タブレット使用のきまり (高)

タブレットはとても便利な道具です。正しい使い方を知って、良い学びとりができるようになります。約束が守れない場合は、タブレットの使用を中止することもあります。

～約束～



1 学習用として使いましょう。

学校や家庭での学習用として使いましょう。授業以外で使うときは、必ず先生の許可を取ります。休み時間は、基本使用禁止です。ゲームなどのアプリは勝手に入れてはいけません。先生の指示に従いましょう。



2 こわさないように使いましょう。

国や天草市の税金で支払われています。また、卒業まで使うので、両手で大切に扱っていきましょう。こわれたり、なくしたりしたら、すぐに先生や学校に知らせるようにしましょう。シャットダウンは、絶対にしません！最初の設定は、修理する人が大変なので、勝手に変えないでください。



3 健康に気を付けましょう

- 目や脳を疲れさせないために、次の約束を守りましょう。
- ① 良い姿勢で、目と画面の距離を30cm以上離しましょう。
 - ② 30分に1回は、20秒以上遠くを見るなど、長い時間見続けられないようにします。
 - ③ 画面の明るさを調整する。
夜は学校よりも画面を暗くするなど、目にやさしい使い方を心がけましょう。
 - ④ 授業で使ったら、休み時間は目を休めましょう。



4 情報モラルに気を付けましょう

- ① 肖像権 (しょうぞうけん) ・著作権 (ちよさくけん)
人や人のものを撮った写真を勝手に使ってはいけません。人が作ったもの (写真や文章など) を勝手に使ってはいけません。また、自分にも肖像権があります。身を守りましょう。
- ② コミュニケーション力
コンピュータでやり取りするのは、会って話すよりも簡単なようでとてもおもしろいです。自分がそう思っていないくても、相手を傷つけてしまうことがあります。相手のことを想像して使う力を身につけましょう。
- ③ ネットタトゥーとして残ります
自分の情報 (住所・写真・生まれた年・学校)などをネットに上げてしまうと、ネットタトゥーとしてずっと残り続けます。気をつけましょう。これくらいいいだろう、だと、すぐに特定されてしまいます。





本渡東小学校 タブレットしようのきまり（てい）

タブレットはとてもべんりな道具です。ただしつかいかたをして、あんぜんにたのしくつかいましょう。やくそくがまもれないときは、つかえなくなります。



～やくそく～

1 がくしゅうようとしてつかいましょう。

がっこうやおうちでのがくしゅうようとしてつかいましょう。かってにゲームなどのアプリは入れてはいけません。せんせいのはなしを よくききましょう。



2 こわさないようにつかいましょう。

くにやあまくさしのおかねでかっています。また、そつぎょうまでつかうので、りょうてでたいせつにあつかいましょう。こわれたり、なくしたりしたら、すぐにやせんせいやおとなにしらせるようにしましょう。ペン、せんせいのはなしがあったらつかってもいいです。



3 けんこうにきをつけましょう

つかいすぎるとめやのうがつかれてしまいます。けんこうでつかうために、つぎのやくそくをまもりましょう。

- ① いいしせいで、めとがめんをはなしましょう。
- ② 30ぶんに1かいは、20びょうとおくをみるなど、ながいじかんみつづけけないようにします。
- ③ へやをあかるくしてつかいましょう。くらいところではつかいません。
- ④ 9じからさきは、つかいません。



4 じょうほうモラルにきをつけましょう

インターネットをつかうときにもきまりがあります。

- ① ちよさくけん・しょうぞうけん
ひとがつくったもの（しゃしんやぶんしょうなど）を
かってにつかっはけません。
- ② コミュニケーションりよく
コンピュータでやりとりするのは、あつてはなすよりも
かんたんなようでとてもむずかしいです。
じぶんがそうおもってなくても、あいてをかなしませてしまう
ことがあります。
あいてのことをそうぞうしてつかうちからをみにつけましょう。
- ③ じぶんのじょうほうは、ネットにあげません
ネットには、ぜったいにじぶんのじょうほうをあげてはいけません。
わるいことにつかわれてしまうことがあります。



授業中の約束

- 机の上に、整理して置きましょう。左側の教科書の下に置きましょう。
- 先生の話の時には、手を止めて聞きましょう。文房具と一緒にです。

